

論文式試験問題集  
〔刑法Ⅱ〕

## 〔刑法Ⅱ〕

以下の事例に基づき、甲及び乙の罪責について論じなさい（特別法違反の点を除く）。

甲は、小さな会社である X 社の従業員であり、集金系の業務に従事していた。甲の業務内容が集金及び集計業務であることは雇用契約書にも明記されている。平成 29 年 12 月 29 日、甲は集金後の集計業務が勤務時間内に終わらなかったため X 社営業所内において自主的に残業をしていたが、年末の時期だったこともあり、同日 10 時過ぎころから同営業所建物 1 階の事務室にて、宿直員であり仲の良かった A とともに煙草を吸いながら飲酒し、歓談していた。なお、営業所のある建物は 1 階部分が X 社営業所、2 階部分が宿直室となっている建物であり、当時建物内には甲と A 以外に人はいなかった。宿直室では、毎晩その日が当番の宿直員が 1 人（この日は A であった）、寝泊まりをしている。

同日午後 11 時 30 分頃、A は宿直業務を再開すると言って 2 階の宿直室に戻った。A が宿直室に戻った後も、甲は 1 人で煙草を吸いながら事務室内にある自分のデスクで飲酒を続けていた。そのうちに、甲は酒の影響もあって居眠りをしてしまったが、翌 30 日の午前 1 時 10 分頃になって、周囲の焦げ臭さで目を覚ました。目覚めた甲が目当たりしたのは、自分が消し忘れた煙草の火が近くに積んであった X 社の雑誌に引火し、自分に割り当てられた木製デスクに燃え移っている様子であった。

甲は、会社の売り物である雑誌や会社から使わせてもらっているデスクが勢いよく燃えているのを見て大変驚くとともに、煙草の火の不始末という自己の不注意でこのような事態を招いてしまったことが会社に発覚し、クビになるのを恐れるあまり、午前 1 時 12 分、自分の荷物だけ持って建物から立ち去り、帰宅した。この時点で、甲はこのまま放置すれば火勢が拡大してすぐに建物に燃え移ることを十分に認識していたが、焦っていた甲はそれでも構わないと考えた。なお、宿直室までいけば消化器が置いてあることも甲は知っていたし、実際、デスクが燃えているのを発見した時点で直ちに消化器を用いて消火活動をするか、A に助けを求めることは容易であった。また、これらの行為をしていれば、天井へ燃え移ることを回避することはほぼ確実に可能であった。

甲が立ち去った後、午前 1 時半頃には火が事務室内の天井にまで燃え広がり、午前 2 時頃には 1 階事務室天井部のほとんどが焼失したが、宿直室のある 2 階部分には燃え移らず、熱の影響で一部分が損傷するにとどまった。1 階と 2 階の境目部分については、難燃性の素材を用いた耐火工事が施されていたが、比較的簡易な工事であり、状況によっては火勢が 2 階以上に及ぶ恐れが絶対にはいえない構造であったため、2 階に燃え移らなかったのは幸運であった。なお、A は宿直室に戻った後に仮眠をとっており、火事に気づき命からがら逃げ出した。

A は上記火事の直前に甲と飲酒をしていたこともあり、居心地の悪さを感じて後に X を退職した。A は平成 23 年 5 月に乙女と結婚して以来、築 40 年の古アパートで乙女と二人で幸せに暮らしてきたが、上記事件の後、全く働かなくなり、酒とギャンブルばかりの生活を送るようになってしまった。乙女は A が働かずに家にいる間も身を粉にしてパートタイムで働き、なんとか生計を維持しようと頑張ってきたが、次第に貯金も底をつき、生活がまわらなくなった。乙女は働かない A への苛立ちと生活苦から、A を強く恨むようになった。

A から X 社における煙草の不始末による火災の話を知っていた乙女は、ある日、A に睡眠薬を飲ませて眠らせた後、その場ですぐに家に灯油を撒いて放火し、煙草の不始末による火事に見せかけ同人を殺害することを思いついた。

平成 30 年 3 月 18 日の夕方、乙女は用意した大量の睡眠薬を A の酒に混入させて A に飲ませ、同人を昏睡状態に陥らせた。A が昏睡しているのを確認した後、乙女はあらかじめ用意した灯油を部屋に撒き、ライターと新聞紙を取り出し、ライターの着火部分に指をかけた。しかし、昏睡する A を見て、乙女はうまくいっ

ていた頃の A との結婚生活を思い出し、このまま A を殺害するのが可哀相になり着火を思いとどまった。

乙は、A の呼吸が次第に弱くなっていたため、放置すれば A が死亡してしまうかもしれないと考えたが、犯行発覚をおそれてその場を立ち去った。しかし、その後、たまたま家賃を回収しにきた大家が昏睡状態の A を発見し、すぐに 119 番通報した。間もなく A は病院に救急搬送されて適切な応急処置を受け、服用した睡眠薬がわずかに致死量に達していなかったこともあり、無事一命を取り留めた。

以上